

## 原子炉利用研究者グループ幹事会 議事録

1. 日時：平成22年10月18日（月）12:00 - 13:15

2. 京都大学原子炉実験所 図書棟会議室

3. 出席者（敬称略、順不同、所属無記載は京大炉所属）

海老原充（首都大学東京）、田崎誠司（京都大学）、篠原厚（大阪大学）、清水裕彦（高エネ研）、堀史説（大阪府立大学）、福本学（東北大学）、鬼柳善明（北海道大学）、福谷哲、福永俊晴、義家敏正、川端祐司、高宮幸一、櫻井良憲、増永慎一郎、大川久美子、鶴田八千世

4. 配布資料

- ・議事次第
- ・原子炉利用研究者グループ規約(H19年10月24日承認)
- ・京都大学原子炉実験所運営委員会委員候補者・共同利用研究委員会委員の推薦方法についての申合せ(H15年1月28日承認)

5. 議事

1) 代表幹事挨拶 [海老原（首都大）]

2) 日本学術会議との共催公開シンポジウム（原子力・放射線の有効利用に向けた先導的研究の推進）の案内 [福永]

3) 選挙結果について[義家]

- ・義家幹事より選挙結果についての説明がされた。
- ・平成22年度運営委員会委員候補者推薦投票の結果、別紙の4名を推薦することとなった。
- ・平成22年度共同利用研究委員会委員推薦投票の結果、別紙の8名を推薦することとなった。
- ・平成22年度原子炉利用研究者グループ幹事投票の結果、以下の所外12名、所内13名が別紙の通り選出された。
- ・選挙結果（最終結果のみ）は原子炉利用研究者グループ web ページに掲載予定
- ・次回幹事会において新旧幹事による合同幹事会を開催し、互選によって各担当を決定する。

- ・1月に開催予定の将来計画短期研究会のお昼休みに総会を開催し、選挙結果の報告を行う。

#### 4) その他

##### ・ 研究員宿泊所関連

- ・テレビの更新については、談話室は更新するが各部屋は更新を行わないこととなったが、冷蔵庫10台を京大会館より譲り受けたので、一部の部屋に設置予定。
- ・冷蔵庫は古い型式のものだと電気代が高いため、長く使用する予定であれば新規購入を考えた方が最終的にコストパフォーマンスが良いかもしれない。
- ・原子炉利用研究者グループが出資して購入する場合、実験所に現金を寄付して実験所として購入してもらう方が管理しやすい。
- ・研究員宿泊所の窓や什器が古く汚れが目立つので、更新もしくは清掃をお願いしたい。(宿泊所担当の増永幹事が事務と相談)

##### ・ 原子炉利用研究者グループの銀行口座について

- ・現在、原子炉利用研究者グループの銀行口座は代表幹事の名前で登録されており、印鑑は代表印となっているが、今後は会計幹事の名前で登録してはどうか？
- ・代表印を用いるのであれば代表幹事の名前が適当であろう。
- ・登録されている印鑑は、義家幹事と大川氏のふたりで管理している。
- ・最近まで現金の出し入れは現金使用の都度に行い、領収書と出金履歴の同期をとっていたが、手間がかかるので今後はある程度まとめて引き落としを行いたい。

##### ・ 次年度からの幹事の役割分担について

- ・「実験所だより」を担当していた「広報担当」を「メール担当」と変更し、メーリングリストへの配信作業などを担当してもらう。

##### ・ 寄付の依頼

- ・日本学術会議との共催公開シンポジウムにおける懇親会に対して原子炉利用研究者グループの資金から寄付をしてほしいとの依頼があり、承認された。

(文責：高宮・福谷)

別紙 各選挙の結果（敬称略、順不同）

平成22年度運営委員会委員候補者推薦投票の結果

分野	当選者
物理系	瀬戸秀紀
化学系	海老原充
生物・医学系	福本学
工学系	谷脇雅文

平成22年度共同利用研究委員会委員推薦投票の結果

分野	当選者	
物理系	田崎誠司	原田秀郎
化学系	佐々木隆之	福島美智子
生物・医学系	永澤秀子	宮武伸一
工学系	堀史説	土田秀次

平成22年度原子炉利用研究者グループ幹事投票の結果

所属	当選者		
所外	佐々木隆之	海老原充	田崎誠司
	堀史説	堀均	篠原厚
	竹中信幸	土田秀次	永井康介
	福本学	宮武伸一	秋吉有史
所内	増永慎一郎	徐虫L	佐藤紘一
	小野公二	川端祐司	菓子野元郎
	高宮幸一	田中浩基	堀順一
	櫻井良憲	三澤毅	杉山正明
	北尾真司		

この後、原子炉実験所運営委員会（平成23年1月頃開催予定）において、運営委員会委員候補者4名のうち3名が次期運営委員会委員に選出され、共同利用研究委員会委員候補者8名が次期共同利用研究委員会委員として承認される。